

モーリス・ブルグ・トリオ

Maurice Bourgue Trio



言語、楽器、文化を超えて
感性で紡ぎあう唯一無二の調べ

[オーボエ、コールアングレ]

モーリス・ブルグ

Maurice Bourgue [Oboe, Cor anglais]

[ピアノ]

今仁 喜美子

Kimiko Imani [Piano]

[ファゴット]

セルジオ・アッツォリーニ

Sergio Azzolini [Bassoon]

©Helene Altenstein

2015年5月29日(金)

トッパンホール 18:15開場
19:00開演

【全席指定・税込】※未就学児入場不可

一般 6,000円 ユース※ 3,000円

※ユースは1990年4月2日以降生まれの方。
公演当日、年齢が確認できる書類を必ずお持ちください。

【一般発売日】2月13日(金)

プレイ
ガイド

イープラス eplus.jp

チケットぴあ t.pia.jp 0570-02-9999 (Pコード:254-879)

トッパンホールチケットセンター 03-5840-2222 (10:00~18:00 日祝休)

プログラム

- C. P. E. バッハ: トリオ・ソナタ ヘ長調 Wq.163
～コールアングレ、ファゴットとピアノのための
- W. F. バッハ: ソナタ ハ短調 ～ファゴットとピアノのための
- C. P. E. バッハ: ソナタ ハ短調 Wq.78
～オーボエとピアノのための
- J. ハイドン: ピアノ三重奏曲 第29番 ト長調 Hob. XV-15
- M. グリンカ: 悲愴三重奏曲 ニ短調
～オーボエ、ファゴットとピアノのための
- F. プーランク: 三重奏曲 FP.43
～オーボエ、ファゴットとピアノのための

※曲目・曲順は変更になる場合がございます。

主催: Sony Music Foundation (公益財団法人ソニー音楽財団) www.smf.or.jp

後援: 日本オーボエ協会/日本ファゴット(バスーン)協会 協賛: ソニー株式会社/ソニー銀行株式会社/日本ダブルリード株式会社

公演内容に関するお問い合わせ: Sony Music Foundation (公益財団法人ソニー音楽財団) 03-5227-5233 (平日10:00~18:00)



モーリス・ブルグ

(オーボエ、コール・アンゲル)

Maurice Bourgue

1966年、バーミンガムで開催された国際管楽器コンクールで、サー・ジェームズ・ゴールウェイと一位を分け合い、その後も、ミュンヘン、プラハ、ブダペストのコンクールで一位入賞を果たす。シャルル・ミュンシュに見出されてパリ管弦楽団の首席オーボエ奏者に抜擢され、1979年までその任にあった。

ソリストとして、世界各地の主要コンサート・ホールに出演。世界の主要なオーケストラ、室内オーケストラと数多く共演。アバド、バレンボイムなど著名な指揮者とも共演している。近年では指揮者として、ヨーロッパを中心に数多くのオーケストラに招かれている。教育者としても名高く、パリ国立高等音楽院、ジュネーヴ音楽院、ギルドホール音楽院、フランク・リスト音楽アカデミーをはじめ、世界中の主要な音楽学校で教鞭をとっており、音楽祭でもマスタークラスを行っている。また、1994年から「国際オーボエコンクール・東京／軽井沢」の審査委員を務めている。

モーリス・ブルグ・トリオ *Maurice Bourgue Trio*

モーリス・ブルグ・トリオは、ハインツ・ホリガーと並び称されるオーボエの巨匠、モーリス・ブルグによって1988年に結成され、その後、メンバーの変更を伴いながら現在に至っている。現在のメンバーであるファゴット奏者セルジオ・アッツォリーニ、ピアニスト今仁喜美子とは2011年から組んでいるが、その決定的な出会いは“一目惚れ”だった。三人の音楽家は初共演の時、“よどみないサウンド”という意味において、ハーモニーとリズムについて同じ感覚を感じていたのである。これまでヨーロッパにおける数多くの音楽祭で演奏をしており、特にパリ、ベルリン、バーゼルでは頻繁にコンサートを行っている。2015年1月にハイドンとバッハの息子たちによる作品集の録音を行っており、CDのリリースが待ち望まれている。



セルジオ・アッツォリーニ

(ファゴット)

Sergio Azzolini

現代の最も革新的で多様性のあるファゴット奏者の一人である。ファゴット奏者間では知らない人はいないと言われる天才肌の奏者として、高い評価を得ている。イタリアのボルツァーノで学んだ後、ドイツのハノーヴァーで学業を終えた。モダン・パサーンのソリスト及び室内楽奏者としての活躍

に加え、バロック音楽の世界でも幅広く活動している。現在はヴィヴァルディの39のファゴット協奏曲の全曲レコーディングに取り組んでいる。1998年からバーゼルの音楽大学でパサーンと室内楽の教授の任にある。



今仁喜美子

(ピアノ)

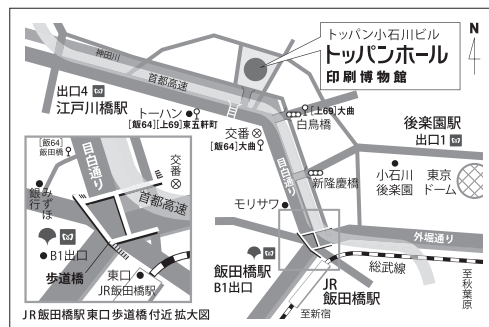
Kimiko Imani

桐朋学園音楽大学卒業後渡独、デトモルト音楽大学を最優秀の成績を得て卒業。これまでに広瀬康、アナトール・ウゴルスキ各氏に師事。ヨーロッパ各地、ロシアや日本においてソロ、室内楽、オーケストラとの共演で好評を博す。「国際オーボエコン

クール・軽井沢」(第8～10回)にて公式伴奏ピアニストを務めた。室内楽の分野において、ベルリンフィル、バイエルン放送響、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス、オスロフィルなど一流オーケストラのソリストや多くの演奏家より信頼を受け共演を重ねている。現在演奏活動の傍ら、デトモルト音楽大学をはじめライプツィヒ音楽大学、ベルリン芸術大学にて後進の指導に勤める。

交通のご案内

江戸川橋駅 地下鉄有楽町線(4番出口)より徒歩約8分
飯田橋駅 JR総武線(東口)、地下鉄有楽町線、東西線、南北線、大江戸線(B1出口)より徒歩約13分
後楽園駅 地下鉄丸の内線、南北線(1番出口)より徒歩約10分
都営バス [上69][飯64]「大曲」または「東五軒町」下車徒歩約3分
※地下駐車場をご利用いただけます。(ホールご来場者割引あり)



トッパンホール

〒112-0005 東京都文京区水道1-3-3 Tel:03-5840-2200 Fax:03-5840-1515
E-mail:info@toppanhall.com http://www.toppanhall.com/

Sony Music Foundation presents
Celebrating the 30th year
THE 11th
INTERNATIONAL
OBOE
COMPETITION OF JAPAN 2015
in Karuizawa

第11回 国際オーボエコンクール・軽井沢

2015年10月3日(土)～12日(月・祝) 会場:軽井沢大賀ホール

第1次予選 10月3日(土)・10月4日(日)
第2次予選 10月6日(火)・7日(水)・8日(木)
本選及び表彰式 10月10日(土)
入賞者&審査委員コンサート 10月11日(日) 軽井沢 軽井沢大賀ホール
10月12日(月・祝) 東京 東京文化会館小ホール

「国際オーボエコンクール・軽井沢」は、オーボエの素朴でやさしい音色を愛し、オーケストラのクオリティを決定づける楽器としてその重要性を唱えた前財団理事長 大賀典雄(1930-2011)の発案の下、1985年より公益財団法人ソニー音楽財団が3年毎に開催しており、今回30周年という節目を迎えます。その目的はオーボエの真価を広めると共に、優れた人材の発見、育成に努め、日本及び世界への活躍の場を広げ、国際的な視野をもって音楽文化の発展に寄与することにあります。当コンクールは世界のオーボエ奏者の登竜門として今や広く世界に認知されるまでとなり、世界で活躍する優秀な人材を輩出しており、世界でも珍しいオーボエに特化した国際コンクールとしての地歩を確固たるものとしています。国際音楽コンクール世界連盟会員。

公式HP oboeck.jp